



国鉄新潟

NO. 841
 発行年
 2015年
 3月20日
 国鉄労働組合
 新潟地方本部
 発行責任者
 上石 昌彦
 編集責任者
 教 宣 部

地域から職場から闘いを広げていこう



地本春闘総決起集会在新潟県支部と共催で3月6日、新潟市「ガ Lennonホール」で18時30分から開催されました。

新潟地区労会議、新潟地区労連など他労組からの出席を含め60名が結集しました。

集会は新潟県支部、佐藤執行委員の開会あいさつでスタート、主催者代表として、地本上石委員長のあいさつ、連帯のあいさつでは、建交労・山崎副委員長、新潟地区労会議から全港湾・山賀書記長からありました。

職場からの報告から、直江津地

域分会の平田さんからありました。その後、集会アピールを新潟県支部・今井執行委員から読み上げられ、新潟県支部・斉藤委員長の団結がんばろう！で集会を終了し全体で新潟駅前をデモ行進し新潟市民に訴えました。



2015 NRU 国労春闘総決起集会

連帯のあいさつ



建交労・山崎副委員長
 昨年8%の消費税により物価が上がり厳しい生活実態になっていく。建交労は4万円の要求額とし

た。JR東日本は内部留保を4%切り崩せば要求が獲得できる。3月12日、13日にストライキを構え闘う。JR貨物は、格差が広がっている状況だ。手当の廃止など強行された。労働者は安全・安定輸送へ全力で働いている。職場は委託化が進み丸投げ状態になっている。



国交省・厚労省へ要請行動を実施、只見線の全線開通を要求した。JR東日本は逃げている。只見線全線開通は地域住民の願いだ。引き続き取り組みを強化していく。

安倍内閣打倒、この状況、言葉は青年部を思い出す。安倍内閣は、集団的自衛権について・人質問題では、国の対応が国民の命を守れない。福島原発事故では、高濃度の放射線問題が発生して、コントロールされていない。TPPなどの問題では農業は守れない。労働法制の改悪など安倍政権では国は守れない。断固反対していく。

春闘は国労統一要求、15000円の要求・統一重点項目など要求を提出した。JR貨物は手当が削減・廃止されるなど厳しい実態になっている。JR貨物は15年連続ペア0、厳しい状況が続いている。

今日の集会を契機に全体でがんばっていきたい。地域から職場から闘いを広げていこう。



3月14日ダイヤ改正で、北陸新幹線が開業し「トキめき鉄道」が発足する。第3セクターでは初乗り運賃が上がる。そして不便な状況になる。今後も地域を含めて共闘して闘っていく。

新潟地区労会議 全港湾 山賀書記長



春闘の取り組みでは、昨年消費税のアップから、2万円の統一要求とした。地方から支部へ闘いが続いている。

日本の政策で規制緩和が実施され民営化となった。その流れから料金の自由化で労働者に、しわ寄せなど受けている。国交省への要請の実施、全国の労働組合をひとつにして統一した闘いを続けていく。労働者が声を上げて闘い、地域の仲間と連帯し闘うことを決意。



職場からの報告



直江津地域分会
平田さん

職場には国労は私だけ、直江津地域ではない。3・14ダイ改で「トキメキ鉄道」が発足し出向者が出る。職場の将来性、仕事の中味など話題になっている。職場の社員の年齢が高い、また若年退職がある。いろいろな問題で乗務員が辞めていく。将来が見えない。

青年は、仕事が勤まるのか？JR貨物から出向に出ていてJR貨物の制服を着ていない。これから2年間、新採者を採らない。そんな状況から私は国労組合員として、もう少し残ってがんばっていく。



許すな！ 戦争をする国づくり

第4回立憲主義と憲法9条 を守る新潟県民の集い

5月23日(土)

○13時15分～15時30分
(12時45分会場)

- 新潟県民会館 大ホール
- 講師 小沢隆一さん(東京慈恵会医科大学教授)
- 演題 「いま立憲主義と憲法9条を守るといふこと～戦争立法の動きに抗して」



斎藤支部委員長の 団結がんばろう！



新潟駅前 デモ行進

デモ行進



編集後記

春闘総決起集会は、デモ行進もあり、元気の出る取り組みでした。青年部の頃を思い出しました。最近では、宣伝行動や集会・デモ行進を取り組む機会が少なくなってきたように感じます。

3月に入りましたが、突然の雪が降りビックリしていました。車のタイヤを交換しようと考えていたが、交換しなくて助かりました。やっぱり異常気象なのでしょう。暑さ寒さも彼岸までと言いますが今年はどうなる？桜の開花は？例年並みでしょうか？

春闘の取り組みも終盤になってきています。客・貨一体の取り組みで全体が最後まで統一した闘いを進め行きましょう。

そして、組織拡大の具体的な行動が地本組織部から提起され組対会議が4月に開催されます。議論し意思統一し行動に移していきましょう。全組合員が一丸となって進めていきましょう。

